



平成 27 年 12 月 25 日

各 位

会 社 名 横浜ゴム株式会社  
代表者名 代表取締役会長兼 CEO 南雲 忠信  
コード番号 5101 東証・名証 第 1 部  
問合せ先 経理部長 宮田 哲史  
(TEL. 03 - 5400 - 4520)

## 特別利益及び特別損失の計上

### 並びに業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 12 月期決算において、下記のとおり特別利益及び特別損失の計上並びに業績予想を修正することになりましたので、お知らせいたします。

#### 記

##### 1. 特別利益の計上について

平成 27 年 12 月 25 日開催の取締役会において、当社が保有する株式の一部を抛出し、退職給付信託を設定することを決議いたしました。

(1) 信 託 設 定 日 平成 27 年 12 月 30 日

(2) 信託設定予定額 90 億円

本退職給付信託の設定に伴い、平成 27 年 12 月期の退職給付信託設定益として約 80 億円を連結及び個別決算の特別利益に計上する予定です。(当期純損益には約 54 億円の影響)

##### 2. 特別損失の計上について

当社の連結子会社である LLC ヨコハマ R.P.Z. (ロシア) において、原油価格下落を引き金とするロシア経済停滞の影響等により事業の収益性が悪化したため、固定資産の減損を行うこととなりました。これに伴い平成 27 年 12 月期の連結決算において、固定資産の減損損失約 20 億円 (見込額) を特別損失として計上する予定です。

また、LLC ヨコハマ R.P.Z. に対する出資金の実質価額が低下したことにより、平成 27 年 12 月期の個別決算において関係会社出資金評価損約 95 億円 (見込額) を特別損失として計上する予定です。

なお、関係会社出資金評価損 (個別決算) については、個別財務諸表のみに計上され、連結決算では消去されるため、連結損益に与える影響はありません。

これらの固定資産の減損損失及び関係会社出資金評価損については、現在精査中であり、今後変動する可能性があります。

### 3. 業績予想の修正について

#### (1) 平成 27 年 12 月期通期連結業績予想の修正

(平成 27 年 1 月 1 日～平成 27 年 12 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	648,000	55,000	49,500	33,000	205.81
今回発表予想 (B)	635,000	50,000	45,000	33,000	205.81
増減額 (B - A)	△13,000	△5,000	△4,500	—	—
増減率 (%)	△2.0	△9.1	△9.1	—	—
(ご参考) 前 期 実 績 (平成 26 年 12 月期)	625,245	59,066	55,803	40,502	250.67

(注) 平成 27 年 7 月 1 日付で普通株式につき 2 株を 1 株とする株式併合を行ったため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたものと仮定し、1 株当たり当期純利益を算定しております。

#### (2) 平成 27 年 12 月期通期個別業績予想

(平成 27 年 1 月 1 日～平成 27 年 12 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績 (A)	383,708	44,268	47,023	33,326	206.26
今回発表予想 (B)	367,000	22,000	21,000	10,000	62.37
増減額 (B - A)	△16,708	△22,268	△26,023	△23,326	—
増減率 (%)	△4.4	△50.3	△55.3	△70.0	—

(注) 平成 27 年 7 月 1 日付で普通株式につき 2 株を 1 株とする株式併合を行ったため、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたものと仮定し、1 株当たり当期純利益を算定しております。

#### (3) 修正の理由

連結業績予想につきましては、最近の業績動向に加え、上述の特別利益（退職給付信託設定益）及び特別損失（固定資産の減損損失）の計上等を踏まえた結果、前回公表予想（平成 27 年 11 月 10 日公表）を修正いたします。

また、個別業績予想につきましても、主力のタイヤ事業において販売競争の激化の影響に加え、上述の特別利益（退職給付信託設定益）及び特別損失（関係会社出資金評価損）の計上等を踏まえた結果、前期と比較して、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益ともに減少する見込みです。

なお、今回の修正に伴う配当予想の変更はありません。

※上記の業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が作成した見通しであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。